

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

# CASBEE札幌



## 重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

<b>1 建物概要</b>		BEE	1.4	BEEランク	B <sup>+</sup>
建物名称	(仮称)アルビオ・ガーデン手稲	総合評価		★★★★☆	
建物用途	集合住宅				
延床面積	6,658.94 m <sup>2</sup>				

<b>2 重点項目への取り組み</b>		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 <b>省エネルギー</b>	<p>省エネルギー性能 5.0 4.0 3.0 2.0 1.0 0.0</p> <p>雪処理</p> <p>省資源等への取組</p> <p>緑化への取組</p> <p>この建物は特に <b>省エネルギー性能</b> が優れています</p>
	省資源等	
	緑化	
	雪処理	

<b>3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア</b>					
<b>A 省エネルギー</b>				合計	24点 / 24点
Q1 温熱環境	スコア	4.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	4.0
Q1 光・視環境	スコア	4.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0
			LR1 設備システムの高効率化	スコア	9.0
			LR1 効率的運用	スコア	2.0
<b>B 省資源等</b>				合計	16点 / 23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア	1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	5.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	2.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	2.0
			LR3 地球温暖化への配慮	スコア	3.0
			LR3 地域環境への配慮	スコア	3.0
<b>C 緑化</b>				合計	10点 / 16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア	2.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア	4.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	2.0			
<b>D 雪処理</b>				合計	2点 / 3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0

<b>4 設計上の配慮事項</b>			
<b>A 省エネルギー</b>			
・高性能断熱材の採用、LED照明等の高効率設備機器の採用			
<b>B 省資源等</b>	<b>C 緑化</b>	<b>D 雪処理</b>	
・防水工事のプライマー採用で化学物質の使用削減に配慮 ・断熱材はノンフロン品及び、グラスウールを採用	・40%を超える外構緑化を確保している ・空地率、中・高木、ピロティ等の水平投影面積率を確保	・ロードヒーティングの設置	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される